



フライブルク大学 夏期ドイツ語研修

研修期間：2026年8月5日（水）～8月28日（金）

フライブルク大学校について

大学があるドイツ南西部のバーデン＝ヴュルテンベルク州フライブルク市は、日照時間がドイツ主要都市の中で最も長いことや、環境保護に力を入れていることでドイツ国内でも人気のある都市です。

フライブルク大学は、1457年、アルブレヒト6世によって創立されたドイツ国内トップクラスの大学です。人文学部や法学部のほか、薬学部や工学部など計11学部を擁する総合大学で、約25,000人の学生が在籍しています。

研修の特徴

フライブルク大学の語学コース（主催：語学教育センター/通称 SLI）は、百年以上前から続く伝統あるプログラムです。ドイツ語の授業では、スピーキング、リスニング等のコミュニケーション能力の向上と、ドイツ文化の理解に重点をおいています。

研修概要

<スケジュール>

日本出発：8月3日（月）
チェックイン：8月4日（火）
チェックアウト：8月29日（土）
日本帰国：8月30日（日）

フライトスケジュールにより、日本出発・帰国日は多少前後する可能性があります。



<プログラム内容>

- **ドイツ語クラス（午前・必修）**
月～金 9：15～12：45（45分の授業を4ユニット）
実用的なドイツ語を学ぶとともに、ドイツ文化への理解を深めます。
- **Exercise Course / Seminar（午後・任意）**
月～金 14：15～17：30
 - ① **Exercise Course（A1、A2、B1レベル）** 大学の視聴覚教室で、オーディオ教材とオンライン教材を使用して、聴解・文法・発音練習を自主学習できます
 - ② **Seminar（B2レベル以上）** ドイツ語のレベルに応じて、最新の地域・文化研修に関するセミナーや講義を選択できます。
- **Leisure Activities（午後自由参加）**
フライブルク大学の学生チューターや、ガイドが引率する午後の活動です。
フライブルクや周辺地域を、市内観光、博物館見学、スポーツ等を通して楽しみながら理解します。
参加費用は必要ありませんが、活動で発生する費用（交通費、入場料、食費など）は、自己負担となります。
例）フライブルク市内名所めぐり、クッキング、ボーリング、ボードゲーム、クイズ など
- **Excursion（週末自由参加）**
週末には近郊への日帰り旅行が予定されています。参加申込みと費用（50€）の支払いは、現地で行います。



<滞在先・食事>

学生寮は他国の留学生や、ドイツ人学生との男女混合となります。滞在は1人用の個室となり、ベッド、洋服箆笥、勉強スペース（勉強机と椅子）が備え付けられています。寝具（枕カバー・布団シーツ）は備え付けがないため、ご自身で用意してください。

台所、シャワー室、トイレ、洗濯機、リビングルームは、他の入居者との共有です。

学生寮は大学から市電やバスで約10～30分のところに複数あり、本学からの参加者全員が同じ寮に入れない場合もあります。

尚、フライブルク市内のバス・市電に有効な1ヶ月のパス(Regiokarte)を購入すると便利です。

Regiokarteの学生料金は、50€です。

研修には食事は含まれていません。外食または自炊となります。月～金曜日（土曜も時間帯は違うが利用可）までは、大学キャンパスにある食堂（Mensa）が利用できます。到着時に配付されるUnicardにチャージして支払うことで、学生価格（2～5€）で利用可能です。

<研修参加に関する注意事項>

① 航空券と特急券の購入

参加学生は各自で、フライトと特急電車を予約していただきます。

特急券は、ドイツ鉄道のホームページ（英語・ドイツ語のみ）より購入します。

特急券の購入については、別途説明をします。

② フライブルク大学の修了証（Certificate）について

出席要件を含む定められた条件でプログラムを修了すると、修了証（Graded Certificate）が発行されます。所定の条件を満たすことができなかった場合は、参加確認書（Confirmation of participation）が発行されますが、こちらは修了証とはみなされません。



募集要項

➤ **募集定員（最少催行人数）：**10名（1名から実施）※添乗員および教職員の引率はありません。

➤ **参加資格：** ①本学のドイツ語クラス受講者、またはドイツ語を学習している者（レベル不問）
②本学の健康診断を受診しており、心身ともに研修への参加に支障がないもの。

➤ **研修費用：** **1,390 ユーロ**（約 243,300 円 ※為替レート：1 ユーロ＝175 円の場合）
※含まれる費用：授業料 900 ユーロ 宿泊費 490 ユーロ

＜研修費用に含まれないもの＞

航空代金・パスポート取得費用・海外送金手数料・海外旅行保険料・危機管理システム料・
（ビザが必要な場合のみ）ビザ取得に関する費用・自宅⇄空港間／フライブルク大学⇄空港間の交通費・
超過手荷物料金・食費（3食）・教材費・研修費用に含まれないアクティビティの費用・個人的費用（小遣い、
通信費、フリータイムの交通費など）

➤ 申込について

① 本学の申込期限 5月18日（月）16:00 まで

申込方法については、別紙「海外語学研修申込み要項」で確認してください。

申込要項の注意事項や条件を理解したうえで、申し込みをしてください。

※ パスポートをすでに取得済み場合は、有効期限が 2026 年 12 月以降となっているか確認してください。
2013 年 8 月 1 日より、日本国籍を含むすべての国籍の方はドイツを含むシェンゲン協定国を出国する日
より 3 ヶ月以上パスポートの残存期間が必要となっています。（ドイツ連邦共和国大使館・総領事館 HP
より）

② フライブルク大学オンライン登録

本学に申込みをした学生に、オンライン登録のご案内をします。オンライン登録を完了するまで、正式な
研修申込みとなりません。

➤ 費用の支払い

- 研修費用（授業料・宿泊費）の支払いは、オンライン登録後にフライブルク大学から支払いについての案内メールがあります。
- 航空券代金・現地（空港⇄フライブルク駅）特急券の購入手配は、原則各自で行います。
- 研修費用と特急券の支払いは、オンラインとなるため、クレジットカードが必要です。
教職員の補助のもと、大学で手続きを行う場合で保護者のクレジットカードを使用する際は、
保護者のスマートフォンなどでの認証が必要となるため、ご注意ください。

※パンフレット記載の研修金額は、為替レート等により増減する可能性があります。

また、フライブルク大学側の事情により、事前の予告なく研修内容や金額が変更となる場合があります。

➤ 取消料

授業料・宿泊費用についてはフライブルク大学、航空運賃については旅行会社または航空会社、現地特急券は
DB（ドイツ鉄道）のキャンセルポリシーに基づき、取消料がかかります。

＜フライブルク大学 キャンセルポリシー＞

フライブルク大学の Application Form で確認してください。

キャンセルの確定は、フライブルク大学がキャンセルの通知を確認した時点です。

週末や休日などの業務時間外にキャンセルが発生した場合、確認が翌稼働日となります。

申込・問合せ先：国際交流推進課

Eメール：cleip@jissen.ac.jp

渋谷：3階アカデミックステーション内

日野：事務センター1階

事務時間：月～金 8：45～17：00

Tel: 03-6450-6832

Tel: 042-585-8832